

令和 7 年第 3 回芸西村議会定例会 一般質問通告一覧表

一般質問（第 2 日）：令和 7 年 9 月 10 日（水）

質 問 者	質 問 の 件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
安岡 公子	こども誰でも通園制度は	育児の孤立化を軽減し、子どもの成長を支援することを目的とした、「こども誰でも通園制度」が令和 8 年度から全ての市町村で実施されることになっている。 実施に向けて本村の進捗状況を問う。	教育長
	浄化槽設置整備事業補助金の対象拡大は	下水道事業認可区域であるが、立地条件から下水道への接続が困難な排水不良区域と下水道の共用が開始されてない区域は、浄化槽設置整備事業補助金が適応されず全額自己負担となっている。本村独自の補助制度を作ったらどうか。	村 長
坂本 史	フレイル予防に対する取り組み	フレイルは加齢とともに運動機能や認知機能などが低下し、生活機能が障害された状態であり、このフレイルを経て要介護状態へ進むと考えられている。高齢者のフレイルに早く気づき介入することが大切になる。 フレイル予防として取り組んでいる事業について聞く。また、フレイル予防として今後どのように取り組んでいくか方向性を問う。	村 長
堀川 友久	高規格道路の東延伸による、本村の魅力向上について	高規格道路が完成した場合、素通りされる可能性が高まるため、早めの対策が必要ではないかと考えるが村として何か考えがあるのか問う。	村 長
岡村 星弥	住民との対話を重視した取り組みについて	職員が部落会や地域コミュニティの活動などに参加する仕組みを制度化するなど、対話重視の業務改善に取り組み、住民サービス向上と信頼関係の向上を図るべきではないか。	副村長